

生活 LIFE

.. 文化部・生活班
ご感想、情報は ..

Eメール life@sankei.co.jp
FAX 03・3270・2424

ベネッセコーポレーションの「海外大併願コース WEBクラス」が行った中高生向けの英語学習イベント (同社提供)



塾が海外留学・進学を後押し

手続きがスムーズ

高知市内の高校を今春卒業した三谷保菜美さん(18)は9月から約9カ月間、米・シアトルの

学習塾が高校生らの海外留学・進学を支援するサービスに力を入れている。海外の大学などへの進路が「選択肢の一つ」になるよう地方の塾と連携して相談に乗ったり、英語力強化に注力した授業を行ったりする。企業などでグローバル人材が求められる中、徐々に関心が高まっているようだ。(竹岡伸晃)

コミュニケーションカレッジに留学する。「外国人と関わる仕事をしたい」という夢があり、日本のホテル関連の専門学校に進むことも検討したが、「海外で英語力に磨きをかけたい」と留学する道を選んだ。

「高知では情報が得にくい」と考えた三谷さんが利用したのが、留学相談や手続き代行などを手掛ける「ISSC留学net」(浜松市中区)。学習塾

に約65カ所の「留学センター」を設け、海外の大学や高校への留学・進学の相談に応じている。

「都市部と比べ、地方には相談窓口が少ない。地域に密着した学習塾と連携して信頼できる情報を提供し、海外留学・進学を後押ししたい」。大場規之代表(和田塾社長)はサービス開始の理由をこう説明する。

利用者は地元の留学センターに足を運び、主にインターネット電話「スカイプ」を通じて本部の担当者とやりとりする。学びたい内容や学費、生活のしやすさなどを考慮した留学先の提案のほか、英語運用能力テスト「TOEFL(トーフル)」の受験やエッセイ提出など入学へ向けた準備や手続きなどの助言も受けられる。必要書類の提出や学生ビザの申請といった事務手続きの代行なども依頼できる。

「手続きがスムーズに進んで助かった」と振り返る三谷さん。大場代表は「拠点数をさらに増やしたい」と意欲を見せる。

最適な学びの場を

海外大学の入試に対応した講座を設ける動きもある。ベネッセコーポレーション

(岡山市北区)は20年、ハーバード大やエール大など海外トップ大学への進学を目指す「Route(ルート)H」を開設。23年4月にはグループの「お茶の水セミナー」で、国内大学の国際系学部と海外大学の両方を視野に受験対策を行う「海外大併願コース」をスタートした。

海外大学に進学しても困らないよう「英語で学ぶスキルを身に付ける」(藤井雅徳・グローバル事業推進ユニット長)ことを目指した授業が特徴で、「併願コース」は昨年10月、オンライン授業の「WEBクラス」も始めた。

早稲田塾(東京都千代田区)は4月、「海外進学・留学館」を開設する。同塾はこれまでも必要に応じて海外留学・進学の相談に乗ってきたが、「希望する生徒が増えてきた」(相川秀希代表)ことから、本格的にサポート体制を整える。国際教養大(秋田市)と提携して開発した英語力強化プログラムを用意するほか、専門の「相談室」を設けて進路指導にも力を入れる。

相川代表は「世界の大学の中から自分にとって最適な学びの場を選択してもらいたい」と話す。